

東濃地震科学研究所研究員の公募について

1. 公募人員： 任期付研究員 1 名
2. 所 属： 地震予知総合研究振興会 東濃地震科学研究所（岐阜県瑞浪市勤務）
3. 応募資格： 博士の学位を有することあるいは学位取得見込みであることが望ましい。
4. 雇用期間： 採用決定後できるだけ早い時期の勤務開始から 3 年間。
ただし勤務成績、従事している業務の必要性などにより 2 年更新することがある。
5. 給与等： 当所規定による
6. 研究内容等： 当研究所で行われている深部ボアホール諸観測網（地震、歪、応力、傾斜、水位、重力）などのデータを活用した研究。当研究所職員と協力して研究を進めることが望ましい。ただし、複数の応募者がいる場合には特に地殻変動や重力などに関する研究を優先する。
現在行われている研究の例：
 - ボアホール地殻活動総合観測装置の歪・応力観測データを使った震源過程や断層運動の研究など
 - ボアホール地殻活動総合観測装置の歪・応力データや地震計のアレー観測データを使ったスロースリップ、深部低周波地震の研究など
 - ボアホール地殻活動総合観測装置や絶対重力計 (FG5) 及び相対重力計 (gPhone), GPS を用いた定常及び異常地殻変動の研究
 - ボアホール地殻活動総合観測装置の歪・傾斜の観測データやボアホールにおける地下水位変化観測から推定される間隙弾性体に関する研究
 - 高密度地震観測網の観測データを用いた地盤震動特性の研究
 - 地下深部における観測技術の開発研究
 - 立坑掘削に伴う地球物理学的変化に関する研究
 - 地殻応力測定の研究
7. 提出書類： 次の(1)～(6)各一式
 - (1) 履歴書（市販用紙可）
 - (2) 研究業績一覧
 - (3) 主要論文別刷（コピー可）
 - (4) 研究業績の概要（A4 用紙 2 枚以内）
 - (5) 研究員になった場合の研究計画及び抱負（A4 用紙 2 枚以内）
 - (6) 推薦書または応募者について意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
8. 公募締切： 特に締め切りはもうけないが採用者が決まり次第公募終了し、当研究所ホームページに公募終了を公表する。
9. 書類提出先： 〒509-6132 岐阜県瑞浪市明世町山野内 1-63
東濃地震科学研究所 研究員選考委員会 宛
(封筒の表には「研究員応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は書留にすること)
10. 選考にあたり面接を行う場合がある
11. 問い合わせ先： 〒509-6132 岐阜県瑞浪市明世町山野内 1-63
東濃地震科学研究所 研究員選考委員会 委員長 石井 紘 宛
e-mail: ishii@tries.jp (封書または Eメールに限る)
12. 資料： 東濃地震科学研究所ホームページ <http://www.tries.jp/>
地震予知総合研究振興会ホームページ <http://www.adep.or.jp/>